



ステーションヒル枚方

発行所 枚方・交野地区保護司会
ホームページ
www.hirakata-shakyo.net/hogoshikai/
発行者 清水 和 明

今年の元旦、能登半島で震度7の大地震が発生し、240人の死者を出し、今も不明者が13名おられる大災害が発生しました。ここに改めてお悔やみを申し上げますと共に、1日も早く元の生活に戻れることをお祈りいたします。

さて、本年も法務省より打ち出される「社会を明るくする運動」を活動の中心に置き、枚方・交野地区保護司会は、活動を進めさせて頂きたいと存じます。具体的には、地域のいたるところに標語パネルを掲示し、地域の人々に一層「社会を明るくする運動」の周知徹底を図りたいと考えております。保護司の皆様には、ご多用の中ではありますが、改めてパネルを一枚増え、取り組みをお願いしたいと存じます。また、近年懸案事項となっております保護司の人員確保については、思うように進んでおりません。勇退される先



枚方・交野地区保護司会
会長 清水 和明

TOPICS

- (1) 会長・所長挨拶
- (2) 大阪保護観察所・大阪府枚方・交野警察署
- (3) 第74回「社会を明るくする運動」
- (4) 保護司の動静・薬物乱用防止教室



更生ペンギンの
ホゴちゃん&サラちゃん

輩方の人数が3人4人とまとまってきた。各地区では検討協議会の実施により、その案件につきましても熱心に取り組んでくださってありがとうございます。今後とも継続した取り組みをお願い申し上げます。

また、各部に置かれましたは、意義ある企画立案と研修の充実を、部長を中心に積極的な取り組みを期待致します。

(ティッシュ)の頒布活動は、大勢の保護司の皆様のご協力で実施させて頂いております。また、更生保護女性会、協力雇用主会の皆様にもご協力をいただいております。誠に有難う御座います。本年もこの行事には、皆様と共に総力で実施をさせて頂きたいと存じます。

今年度も皆様のご協力を賜り、役割を遂行させて頂きたいと存じます。何卒よろしくお祈り申し上げます。



大阪保護観察所
所長 山田 浩司



ホームページへの
アクセスはこちらから

令和6年春の異動で、神戸保護観察所長から大阪保護観察所長としてまいりました。どうぞよろしくお祈り申し上げます。

枚方・交野地区保護司会の皆様におかれましては、平素から、更生保護に対する多大な御尽力を賜り、心から感謝申し上げます。

社会活動の変化に伴い、刑法犯の認知件数が2年連続で上昇するなど、新たな動きがみられるなか、「第二次再犯防止推進計画」による各種取組に加え、保護観察終了時などに、途切れることなく地域支援に円滑につなげることで、そのために必要な地域支援ネットワークを構築することにより、「息の長い」支援を確保していくこと等を趣旨とした、改正更生保護法が施行され、現在、様々な取組が実施されています。

本年度も皆様とともに、犯罪や非行からの立ち直りを支え、再犯を防止するとうい役割をしっかりと果たしてまいりたいと存じます。皆様の引き続きのお力添えをよろしくお祈りいたします。

保護司の動静

退任のあいさつ

◎退任保護司

- ◇令和6年1月24日付
※木田 ミツ (蹠跢西)
- ◇令和6年3月31日付
加藤 冬樹 (菅原東)
- ◇令和6年5月24日付
※大槻 哲也 (五常)
- ※平井 幸雄 (菅原)
- 荒賀 正子 (明倫)
- (※印 名誉会員に就任)

◎新任保護司

- ◇令和6年1月25日付
木下 裕一 (樟葉西)
- ◇令和6年5月25日付
亥埜 誠治 (星田)
- 長友 克由 (氷室)

悼
※冠 孝司
(令和5年12月11日)
※田中 正一
(令和6年1月3日)
(※印 名誉会員)
謹んでご冥福を
お祈りします



大槻 哲也

平成4年保護司を拝命して以来32年、多くの対象者に関わり、私の人生の中でも大変勉強になりました。

りました。
また、この間、地区保護司会の会長や大阪府保護司連合会の副会長を仰せつかり、貴重な経験をさせて頂きました。
この間、サポートセンターの設置や保護司確保の検討委員会の立ち上げなど皆様のご協力でご実現出来ました。
保護司会の今後益々のご発展をお祈りいたします。



木田 ミツ

20年の保護司生活を元気で迎えられたことに安堵しています。多くの対象者と接し、寄り添い傾聴していく中で、彼らが大変難しい困難な状況の中、生き

ていることを目の当りにし、戸惑いながらも彼らとその家族、関係機関や保護司の皆様方のご支援に助けられ多くの事を学ばせていただきました。感謝申し上げます。
又、枚方市青少年問題協議会や薬物乱用防止教室の出前授業は特に印象深いものでした。
皆様方のますますのご活躍をお祈り申し上げます。



平井 幸雄

昭和、平成、令和と38年間、保護司活動を続けて感謝、慎み、助けあいの気持ちを持って、100名以上の対象者と向き合いました。又、企画調整保護司として、平成25年10月から枚方・交野サポートセンターを拠点と

して保護司の処遇活動の支援や関係機関・団体との犯罪・非行の予防活動、更生保護関係の情報提供などの活動を通して先生方と和気藹々と研鑽を深めたのがよき思い出です。
今後の先生方の活躍をお祈りしております。



薬物乱用防止教室

2月29日、枚方市立氷室小学校6年生対象に「薬物乱用防止教室」を開催しました。保護司による授業が展開され、〇×クイズで授業の内容を確認し、担任の先生と児童でロールプレイングをしました。児童の感想文に「薬物は脳をこわすといっていたから本当に薬物は、やりたくないし薬物を出して断わりうと思いましたが」と書いてあり、「みのある授業となりました。」(吉田 薫)

薬物が、いかにおそろしく依存性のあるものかを、子どもたちは正しく理解できました。ありがとうございました。(担任の先生より)



はじめまして！新任です。

地域に根ざした活動をしていきたいと思っております。どうぞよろしくお祈りいたします。



木下 裕一



長友 克由



亥埜 誠治

枚方・交野保護司会ではホームページをリニューアルし、今後は定期的に情報提供をしていきます。閲覧の程お願い致します。

編集後記

犯罪件数の第1位は窃盗ですが、特殊詐欺やインターネット犯罪を取り沙汰されることの多い昨今です。大阪府は治安の悪い都道府県のトップランキングとなつていきます。私達は「社会を明るくする運動」を始めとする保護司活動を通して、少しでも治安のよい枚方・交野のまちにしていきたいものです。

大阪保護観察所から



大阪保護観察所 保護観察官 保田 久美



大阪保護観察所 保護観察官 今村 ゆき

枚方・交野地区保護司会の皆様方には、常日頃から対象者の保護観察、生活環境の調整、犯罪防止活動等にお力をいただき、心から感謝申し上げます。

今年度より交野地区を担当させていただくことになりました。令和3年度に採用となり、昨年度まで法務事務官として勤務しておりました。

本年4月の人事異動により再び大阪の更生保護事業に携わる皆様方の御仲間に加わらせていただき、枚方地区を担当させていただきます。土地勘もなく、まだまだ未熟なところも多いと思いますが、皆様方の御指導、御鞭撻を賜りながら精一杯頑張っていきたいと思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。



アカリーネちゃん

大学生の頃に児童養護施設に入所している子どもや知的に制約のある少年と関わるなかで、社会内処遇の魅力を知らずでしたが、保護司の方々の熱意に触れ、身の引き締まる思いでございます。初めての保護観察官業務でご迷惑をおかけしますが、皆様と二人三脚で処遇に携われるよう、日々勉強して参ります。ご指導・ご鞭撻のほど、よろしく申し上げます。

大阪府枚方・交野警察署から



大阪府枚方警察署 署長 川崎 和彦

少年の非行防止と健全育成

「枚方・交野地区保護司会」の皆様方には、平素から、更生保護活動、青少年の健全育成並びに犯罪の予防・啓発活動等を通じて、警察行政の各般にわたり多大なご尽力を賜り、心より感謝申し上げます。

また、本年で第74回目を迎える「社会を明るくする運動」をはじめ、皆様方の永きにわたる地域に根ざした地道な活動に對しまして、心より敬意を表する次第です。

さて、最近の少年の非行情勢について簡単に申し上げますと、大阪府内で昨年1年間に検挙・補導された少年の人数は2,753人であり、そのうち過去に検挙・補導され

たことがある少年の再非行の割合が、検挙・補導された少年全体の約3割に上っていることに鑑みますと、いかに立ち直り支援活動が重要であるかが、ご理解いただけるものと思えますし、非行を防止するためには、立ち直り支援活動こそが、必要不可欠な取り組みであると考えています。

警察署としましては、非行少年の検挙・補導活動と合わせまして、非行少年の健全育成に向けた立ち直り支援、さらには非行防止活動に取り組んでいるところではあります。が、これら活動には、皆様方のお力添えなくしては、決して成し遂げることができません。

平成から令和へと時代が進む中、これからの日本を担う子供たちの健全な育成と犯罪のない、明るく安全で安心なまちづくりに向けて、各種警察活動を推進してまいりますので、引き続きご支援、ご

協力等を賜りますようお願い申し上げます。結びに「枚方・交野地区保護司会」の益々のご発展と、皆様方のご健勝とご活躍を祈念いたしました。挨拶にかえさせていただきます。

＜ 刑法犯少年検挙・補導状況 ＞

Table with columns for crime types (凶悪犯, 粗暴犯, etc.) and years (令和5年, 令和4年) for both Maifuru and Kamaishi Police Stations.

第74回『社会を明るくする運動』

犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域の手カラ



実施副委員長 山本 景 交野市長 実施委員長 伏見 隆 枚方市長

実施委員長あいさつ

枚方・交野地区保護司会の皆様におかれましては、日頃より更生保護活動をはじめ、地域における犯罪や非行の防止、青少年の健全育成にご尽力いただいておりますことに、心より敬意と感謝の意を表します。

『社会を明るくする運動』は、地域住民が、犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生について理解を深め、安全で安心な明るい地域社会

を築くことを目指して、全国で展開されており、今年で第74回を迎えます。罪を犯した人は、深い反省と償いを経て、立ち直ろうと決意し、新たな一歩を踏み出します。しかしながら、仕事や身寄りがなく孤立し、社会から取り残され、自分の居場所がないために犯罪を繰り返してしまいう人も少なくありません。更生に向けて努力する人の立ち直りを信じて「変わっていく時間」にともに寄り添い続ける、人と人が互いに支え合うコミュニティを築くことこそが、安全で安心な明るい社会の実現につながっていくと信じております。

枚方市としまして、令和7年度を始期とする、第5期地域福祉計画に、再犯防止推進計画を包含する方向で検討しており、罪を犯した人たちが円滑に社会復帰できるように支援の推進や啓発を行ってま

Event information for the 74th 'Socially Brightening Movement' including goals, schedule, and contact details.

